

第5章 普及啓発

5.1 はじめに

令和元年度に沖縄県外来種対策行動計画に基づくインドクジャク防除計画（以下、「防除計画」という。）が策定され、クジャクに対しては「拡散の防止（西表島への拡散防止）」という防除目標が掲げられた。防除計画の対策方針では、普及啓発を通して防除の目的等を県民へ周知するとともに、防除について理解や協力が得られるよう、関係機関と協力して取り組むこととされている。令和2年度においては、外来種対策事業（クジャク対策）の過年度結果を取りまとめたポスター等を作成し普及啓発を行った。

5.2 実施内容

普及啓発の対象者、実施場所、関係機関および資料を表 5.1 および図 5.1 に示す。平成 27 年～平成 31 年に沖縄県により行われた外来種対策事業（クジャク対策）の成果をとりまとめたポスターおよびチラシを作成し、関係機関の協力のもと対象者に向けて掲示または配布した（図 5.2）。なお、広報たけとみちょうについては3、4月号の広報誌と併せて黒島の各世帯に配布された。

表 5.1 普及啓発の対象者、実施場所および関係機関

主な対象者	実施場所・配布先	関係機関
黒島住民	黒島港 掲示版	竹富町役場まちづくり課
	広報たけとみちょう（広報誌）	竹富町役場総務課
	竹富町立黒島小中学校内掲示版	竹富町立黒島小中学校
	黒島 島内掲示版	黒島公民館 館長
	黒島伝統芸能館（公民館） 掲示版	〃
周辺離島住民 観光客	石垣港離島ターミナル 掲示版	石垣市建設部港湾課

沖縄で野生化しているクジャクを 知っていますか？

外来種ってなに？
人が持ち込んだことで、もともとの生息地とは異なる場所へすみついてしまった生きもの

沖縄では、生きものたちが独自の進化を遂げ島ごとにそこにはかない生きものが生息するなど、世界的にも貴重な生態系がつけられています。このような特異な環境や生き物は、さまざまな変化に影響を受けやすく、**外来種の侵入**も大きな脅威となります。

外来種の1つであるインドクジャク(以下、クジャク)は、黒島や小浜島、石垣島、宮古島などでも観光用に持ち込まれ、野外へ逃げ出し野生化しています。クジャクの被害は生態系だけでなく農業や畜産業へも広がっています。

インドクジャクってどんな生きもの？
【原産地】インド、スリランカなど
【生息地】寿命:20~30年
【エサ】植物、昆虫、小型のトカゲなど
【繁殖】産卵は春、一夫多妻、卵は一度に6~8個を産む

生態系への影響

農業への影響

畜産業への影響

そこで、沖縄県ではクジャクへの対策として、以下の目標を立て具体的なとりくみを進めています。※1,2

- ◎ 特に貴重な自然が広がる西表島への侵入を防ぐ
- ◎ すでに野生化している地域のクジャクを減らす

黒島でのとりくみ

翌年に産まれるヒナの数を抑えることができるよ

クジャク探索犬

卵をとる

もとの自然にもどすには長い間対策を続けないとね…
黒島のみなさん!
引き続きご協力よろしくお願いします!

捕まえる

すでに野生化したクジャクを減らしているよ

年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
数	182	459	616	783

年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
数	103	303	446	527

4年間で推定生息数が**1/3**に!

生きものについて理解を深め、沖縄の島々の繊細でかけがえのない自然を守っていきましょう。※3

- ✗ みだりに野生の動物を捕まえて持ち帰ったり、植物を採ったりしないようにしましょう
- ✗ 飼育していた動物を放ったり、植物をみだりに植えたりすることはやめましょう

※1 沖縄県外来種対策指針(2019)

※2 沖縄県外来種対策行動計画(2020)

※3 沖縄県希少野生動植物保護条例(2019)

沖縄県環境部自然保護課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 行政棟4階(北側) TEL 098-866-2243 FAX 098-866-2855

メールアドレス aa039004@pref.okinawa.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/shizen/index.html>

図 5.1 普及啓発資料



黒島港 掲示版



黒島伝統芸能館（公民館） 掲示版



竹富町立黒島小中学校内掲示版

黒島 島内掲示版

図 5.2 普及啓発資料の掲示状況（例）

※赤枠は図 5.1 の普及啓発資料を示す。